



“みみ”よりな情報
“ため”になる
情報誌

2015年11月16日30号

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会

出雲市斐川町莊原 2230-1

↑組合員イラスト…杉原郁枝さんの作品です♡

イラストは引き続き募集中！ お問い合わせはこちらどうぞ → TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013

はじめまして～!!(*'▽`*)松江まったり委員会です。



秋のつどい おしゃべり会を
開催しました

2015.10.06 城東公民館にて



一緒に楽しみ
ましょうね。

グリーンコープの組合員さんが、地域で集える場があればと始めた『おしゃべり会』から発足した委員会です。いろいろな商品を試食したり、沢山の組合員さんたちの交流の場になるような活動をしながら、みんなで一緒に楽しく仲良く有意義な時間を過ごせたらと思っています。

松江で活動していますのでお時間があれば、松江の方はもちろん、それ以外の地域の方もぜひ遊びに来て下さいね。

組合員さんとともに楽しめるような企画を沢山したいと思います。私達もわくわくしながら色々な事をしたいなと思っていますよ。

出来立てほやほやの委員会です。沢山の組合員さんとの出会いを楽しみにしています。今後とも松江まったり委員会をよろしく願います。(*^▽^*)

報告

「栃木県・茨城県鬼怒川水害救援カンパ」島根では494,800円、GC全体では19,907,700円のカンパが寄せられました。
「台風15号被害カンパ」島根では349,000円、GC全体では11,388,800円のカンパが寄せられました

ご協力ありがとうございました。

10月理事会報告（2015.10.16開催）

- ・島根の市民電力事業の今後の進め方について
 - ・マイナンバー制度への対応について
- …などを協議しました。

数字でみるGC生協（島根）

（2015年9月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です）

新規加入された組合員さん…52名

現在の組合員総数…7,967名（前年対比102.8%）



グリーンコープグリーン電力出資金の募集を開始します。

学習会を開催しました（松江・出雲・浜田）

グリーンコープ生協（島根）でも11月23日より、組合員がグリーン電力出資金に出資できるようになりました。（詳しくは、11月23日より配布の別チラシ「市民電力事業に取り組みます（仮称）」をご覧ください。）

それに先立ち、県下3ヶ所で「グリーンコープ脱原発社会への道のりと市民発電所物語」のテーマで、講師にグリーンコープ風車プロジェクト松田節子さんをお迎えして学習会を行いました。



会場	開催日	参加者数
島根県民会館 303研修室	2015年9月15日	22人
ビッグハート出雲 茶のスタジオ	2015年9月16日	22人
島根県立大学浜田キャンパス 研修室	2015年9月11日	12人

「なぜ、グリーンコープは生協なのに、発電所まで作るのか？」

グリーンコープが作ろうとしているのは、単なる発電所ではありません。グリーンコープの理念と、組合員の思いが結集されたものです。

グリーンコープは、「いのち」に寄り添う生協です。

高度経済成長時代、本来「いのちを育むための食べもの」が経済効率追求の「商品」となり、さまざまな弊害が生じました。そんな時、本来の食べもの、真の生活を求めて立ち上がったのがグリーンコープの原点です。

グリーンコープが「脱原発」をめざすきっかけになったのが「チェルノブイリ原発事故」

一九八六年四月二十六日、世界を震撼させた旧ソ連のチェルノブイリ原発事故が起こりました。

「いのちを脅かす放射能を生み出す原子力発電所を決して受け入れることはできない」「いのちと原発は共存できない」という理念を持ち、脱原発社会を目指して一九九五年には「グリーンコープ脱原発政策」を作りました。

アクションレベル 10ベクレル以下

チェルノブイリの事故後に、商品取扱いの暫定基準を10ベクレル以下とし、10ベクレル以上の商品については理事会で取り扱いの検討を行う

ことに決めました。

一九八九年二月放射能汚染測定室で商品の残留放射能検査開始、測定結果を共生の時代で情報公開。

「3.11」東日本大震災。「レベル7」の東京電力福島第一原発事故。

原発の「安全神話」は瓦解し、日本のあり様と私たちの暮らし方は一変しました。

事故による放射能被害、広い範囲の国土、海を汚染し続けています。

特に子どもへの影響は計り知れません。収束と廃炉への道のりも困難を極めています。

★日本のような小さな、しかも地震の多い島国で、もう危険な原発を稼働させないためにグリーンコープでも市民発電所を作り、少しでも自分たちの電気を自分たちで作る取り組みを開始しました。

★第1号として作った福岡県神在太陽光発電所は計画よりも多くの売電収入を得ています。

★グリーンコープ各県でその地域にあった発電所の計画が持ち上がり、検討しています。

学習会を終えて…

「いのち」を守るために、安心・安全な食べものをつくりだすこと、暮らしやすい地域をつくること、環境に負荷をかけないエネルギーを選択すること、それはグリーンコープがめざしてきたことです。

2016年から私たちも電気を選べる時代がやってきます。グリーンコープでも組合員に電気を供給できるように準備をすすめ、仕組みを作っていきます。私たち組合員が安心・安全な食べものを求めるのと同じように安心して使える電気のことをみんなで考えていくことを学習しました。



子ども達に安心して 引き継いでいきたいです

グリーンコープは「いのちに寄り添う生協」であるからこそ、食べものに影響する「原発」に頼らない自然エネルギーに取り組み始めた経緯はよく分かりました。自然エネルギーも100%環境にやさしいものばかりではないと思いますが、原発より太陽光、太陽光より〇〇・・・と100%循環できるエネルギーづくりに近づけていけたらなと思いました。食べものもエネルギーも子ども達に安心して引き継いでいきたいです。



地道な一人ひとりの 意識と動きが本当に大切

今まで興味はあったが知らない事がたくさんありました。先日川内原発のニュースを見た時、政府は「やむを得ない。この道以外ない」ということを言っていて、本当にそうなんだなあ・・・とってしまいました。今日の話聞いてそうではないということを強く感じました。地道な一人ひとりの意識と動きが本当に大切なんだなあと思いました。ありがとうございました。



デメリットの ことも気になります

原子力のこわさが3.11後一層関心を持ち、分かるようになってきました。原発反対です。自分達で電力をといるグリーンコープの考え方もだいぶ分かってきました。ただ原発と同じようにデメリットの事も心配と気になります。



ファルコンシステムに ついて興味がわきました

しまねでもグリーンコープから電気が買えるようになればいいなと思いました。ファルコンシステムについて興味がわきました。自分が今まで電力について考えてこなかったのがわかりました。わからないこと、知らないことがいっぱいでした。

松江地区委員会

「別所蒲鉾店見学バスツアー」

9月30日

松江よりバスに乗り合わせ総勢24名で、大社町にある別所蒲鉾店の見学に出かけました。

2班に分かれて二つの工場を交互に見学させていただき、全てオープンな見学に感激しました。

我が子に安心安全な練り製品を食べさせたいとの思いから始まった、無添加にこだわった製品作り。社長さんの熱い思いに参加者一同感動しました。

営業部長さんから「おさかなチップス」欧米進出の話をお聞き、世界で認められた製品を食べられることに幸せを感じました。

これからも、別所蒲鉾店を応援していきたいと思っております。



＜参加された方の感想＞

社長さんのいい話を聞かせて頂き感動しました。

今まであまり考えずに食べたり買ったりしていましたが、今後は別所蒲鉾店で買います。

今ほど騒がれていない頃から無添加を貫かれているのは「すごい」の一言です。

社長さんのファンになりました。

とても勉強になりました。生産者さんの思いを直接聞くと、その業界での問題への取り組みや姿勢に共感でき、ますます「おさかなチップス」のファンになりました。

雲南地区委員会

木次乳業へタオル贈呈に行ってきました。

9月24日（木） 木次乳業



今年は組合員の皆さんから771枚ものタオルが集まり、生乳生産者の方々にお渡しすることができました。

雲南市に住んでいる私たちにとっては毎日の生活にかかせない身近な存在の牛乳ですが、生乳生産者の方々の様々なご苦勞を伺って、あらためて感謝の気持ちを持っておいしい牛乳を頂きたいと思っておりました。



また、木次乳業の工場見学では様々な工程を説明しながら案内をして頂き、たくさんの機械を使いながらも人の手間のかかったこだわりが感じられました。

また来年もたくさんのタオルを贈呈できるよう 組合員の皆さん
よろしくお願ひします。



出雲地区委員会

「西製茶所見学」 9月11日（金）

「出雲国の紅茶」「ほうじ番茶」「出雲国のべにふうき紅茶」などでお馴染みの西製茶所へ見学に行きました。

工場内は、蒸して酸化発酵させない緑茶ライン、酸化発酵させる紅茶ライン、仕上げラインの3区画に分かれていました。肥料を控えた自然な栽培方法による自前の茶葉と地元産の茶葉にこだわり、お茶本来の香りを大切に製造されているそうです。茶葉の乾燥の加減は自分の勘一つ、緊張する瞬間という4代目西龍介さんの話から職人さんの技量を感じました。



煎茶と紅茶は若葉、番茶は成熟した葉で作られるため、茶摘みの時期は年3回。



最近、お茶の需要が減っているとのことでした。西製茶所さんのお茶を伝えるような企画を考えていきたいと思いました。

この日は朝から快晴で茶摘み日和。午後からは茶摘みが予定されていました。車で2、3分の所にある“べにふうき”と“べにあかり”の茶畑も見学させていただきました。

茶摘みの前の茶葉の緑が美しかったです。番茶で頂ける日が待ち遠しいです。



大田地区委員会

なんぼうパン見学 開催日：9月9日（水） 参加人数：8名

大田地区委員会で、なんぼうパンの工場見学に行きました。島根と鳥取のグリーンコープのパンは、出雲市知井宮にあるなんぼうパンさんで作られています。

工場長の石飛さんに工程順に説明して頂きました。グリーンコープのパンは、生地を3～4時間寝かせて発酵させるので、仕込みが朝の3時から始まり、食パン→菓子パン（卵なし→卵あり）の順に、昼頃まで時間をかけて作られています。

原材料は、安全な国産を使用。



国産小麦粉は、外国産のものに比べてグルテンが少なく膨らみにくいいため難しい…

とのこと。



自社のパンよりも先に、私たちのパンを作ってくださいることにも驚きました。



いつも美味しいパンを作って私たちに届けて下さることに、改めて感謝しました。



西部ブロック こどもといっしょに！気持ちいい！自分時間

9月17日（木）サンマリン浜田にて、前回大好評だったハタヨガ講師大森由紀さんのヨガの第二弾！親子ヨガをしました。普段スタッフとして活動に取り組んでいる浜田地区委員メンバー、子育て中の組合員のみみんなも親子ヨガでとても



今回は親子ヨガだったので、普段、子どもさんがいてヨガに参加できなかった方にも喜んで頂けました。ヨガを通して子どもさんとの絆が深ま



えほんの世界を楽しみませんか

9月28日（月）、浜田センターにおいて、「えほんの世界を楽しみませんか」と題した組合員活動が行われ、16名が参加しました。読書アドバイザーの井上朋子さんを講師に、絵本の楽しみ方や読み聞かせのコツなど教えていただきました。

大人のための講座となり、たくさんの絵本の紹介や、優しい声の読み聞かせを楽しませていただきました。



現代はスマホやDVDなど便利な機器に囲まれています。絵本を読み聞かせることは「ながら」ではできない。絵本を挟んで向き合い、『あなたが大切だよ』ということを簡単に伝えることができる大切な



時間なのだという言葉が印象的でした。講習会の後は、国産小麦を使ったクリスマスケーキの試食もあり、和やかなひと時となりました。

♡読み聞かせのポイント

- 文章のないページでも物語が続いていることもあるので、表紙・裏表紙や前後の見返しなどの余白も見せてあげる。
- 絵本の世界を楽しむためには、抑揚をつけすぎないように適度に読む。
- 子どもは言葉が分からなくても、絵や前後の文脈で察しているのので、説明はせず、創造の余地を子どもに残してあげる。
- 読んだ後は、子どもに感想を聞かない。

子どもは今日を心で感じて明日を理解しています。



江津地区委員会からのご報告

子育て中のママが3人加わり、メンバー4人で活動をしています。現在は主に都野津公民館を拠点に委員会を開催しています。

興味のある人はどんどん見学に来てください。



うまいもんすすめ隊

前回試食、検討、選定した「あじわいのあらびきウィンナー」「ちぎり天枝豆っこ」「ごまみそ」の組合員向けモニター案内チラシについて検討しました。グリーンコープのこだわりや美味しいレシピ提案などを盛り込んだチラシを作成しました。

今回は、グリーンコープ商品と市販品を食べ比べしながら、新しいモニター商品を選定していきます。うまいもんすすめ隊隊員は随時募集しています。

活動場所は浜田センターです。



地域で活躍するグリーンコープの仲間

出雲市 磯田 菜美子 さん

◆どんな活動をされていますか？◆

週に1回程度、仕事終わりにヨガクラスを開いています。

ヨガを始めたころは、不安やストレスの中で、何も考えずにひたすら身体と向き合う時間が気持ちよく、夢中でポーズをとっていました。

ヨガを学んでいくうちに、体の柔軟性やポーズの形よりも、気持ちいいのはどんなときかなーと探ったり、呼吸やエネルギーを全身で味わう楽しさを知り、周りの方へも少しずつヨガをお伝えするようになりました。



◆グリーンコープを始めたきっかけは？◆

グリーンコープさんの食育講演で、安く流通している食品の怖さを知りました。

また、食によって気持ちのバランスも変わるといってお話を聞き、できることから実践しようと思いました。



◆いま思っていること◆

遺伝子組み換えなど食の不安や放射能や戦争問題など、私たちは根深い問題をたくさん抱えています。

「しかたない」ではなく、一人ひとりが考えて行動し、次の世代の未来を少しでも明るいものにする責任があると思っています。

そのための第一歩は、健やかに食べること。体に良いものは、地球に良いものです。

この地球に生かしてもらっていることに感謝し、地球を今よりも美しい状態で未来へ返す気持ちをいつも持って暮らしたいです。

◆今後の展望はありますか？◆

これからもヨガを深めていきたいです。「ヨガって難しそう」と思われがちですが、ヨガはポーズではなく心へのアプローチ。

自分自身を大切に思う気持ちがすでにヨガです。ヨガをお伝えすることで、笑顔が増えれば嬉しいです。

グリーンコープは
遺伝子組み換え作物に
反対しています。

あなたも GMOフリーゾーン運動に参加しませんか！

GMOフリーゾーン運動とは、遺伝子組み換え作物を栽培しない土地を広がっていくという運動です。遺伝子組み換え作物を買わない、農場、家庭菜園などで作らないなど宣言していただける方を募集しています。詳しくは組合員事務局までお問い合わせください。

組合員事務局（斐川）0853-73-7171

（浜田）0855-22-7001



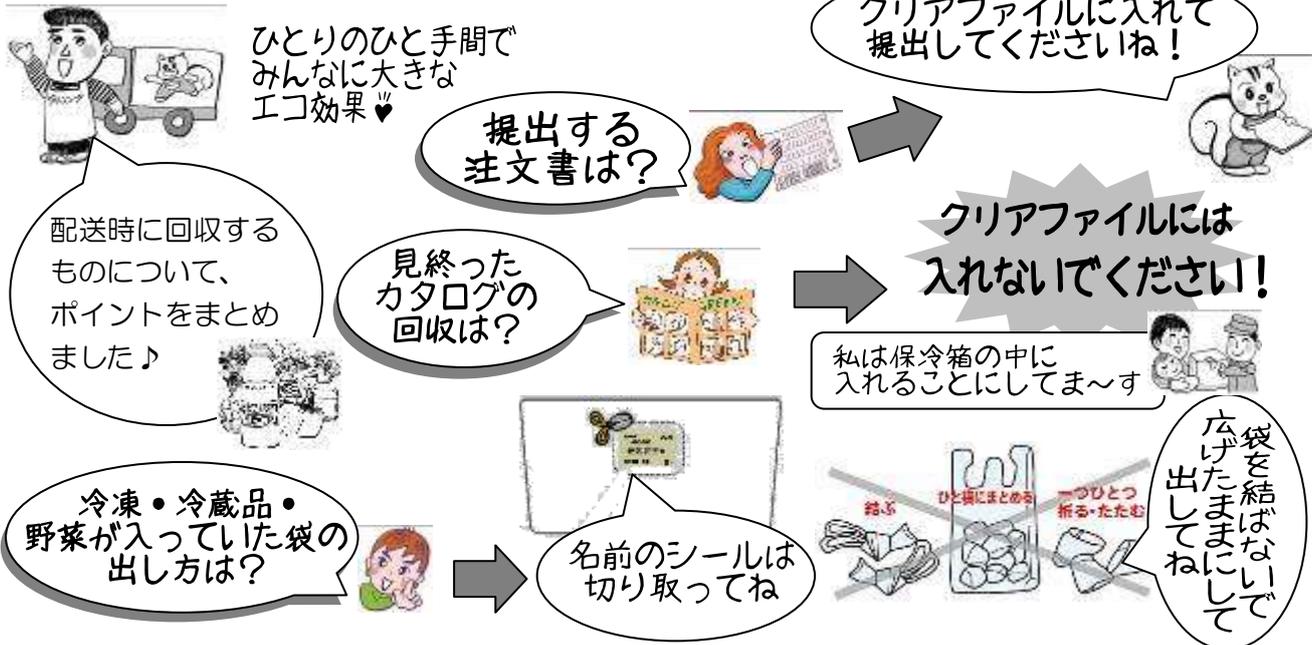
遺伝子組み換えって？

別々の生物の遺伝子を操作して、自然界では誕生することのないものを作り出す技術です。同じ種類の食物を交配させて、新しい品種を作り出す「品種改良」とは違います。

例えば、除草剤をかけても枯れないなたねや、大豆。食べた虫が死んでしまうトウモロコシなど。そんな食べものを人間や家畜が食べても大丈夫でしょうか・・・不安ですね。



活かそう! グリーンコープ リユース・リサイクルのしくみ



7-カーズ pom pom ショップ 地元農家さん紹介...らくらく農園 さんをご紹介します

らくらく農園さんは浜田市弥栄の農家さんです。自然農法で野菜づくりをされています。11月は小豆、さつまいも、さといも、大豆が入荷予定です。大豆、特に白大豆は、奥出雲の40年間自然農法で収穫された特別な地大豆を元に栽培し、出来たもの。煮物やスープ、サラダなどおいしくいただけますよ。ぜひ、ポンポンに来て手に取っててください。

浜田市竹迫町 1901-21 FAX,電話(0855)23-6647 営業時間:火~金 10時~18時
 Email pompom.gc.shimane@olive.plala.or.jp 土 10時~15時

まいにち自動車 こんにちは (*^▽^*) 嘛、まいにち自動車の営業、西尾です
 ☆ 新車、中古車販売に車検、点検、他、車のことなら何でもご相談下さいね。お電話、お待ちしております (^◇^)

朝晩がだんだん涼しくなってきましたね! そろそろ冬用タイヤの心配をされていることと思います。

そんなときはまいにち自動車へご相談ください。

(-_-)!!

残りの溝の深さ

ゴムの硬さ

(p_-)

...をすぐに確認し、安心して今年の冬を過ごして頂ける様に点検いたします。もちろん、ご購入の相談も伺います!

おすすめ商品の紹介やレシピなど、おたよりお待ちしております♪ みみため 30号

お名前 _____ コース _____ TEL _____

※いただいた個人情報は、広報誌および組合員活動にのみ使わせていただきます。配送担当に提出ください。